

川崎市子ども会連盟 ボーイスカウト川崎地区協議会

川崎市青少年育成連盟

ガールスカウト川崎市連絡会 川崎海洋少年団

## 新時代に幅広い活動を 発団30周年記念式典

### 川崎海洋少年団

川崎海洋少年団が発団をしてから30周年を迎え、平成7年11月26日に関係諸団体の方々のご列席を賜りエポック中原に於て記念式典を無事開催することができました。

30年の間には、指導者・団員の入れ替りがあり、活動内容も少しずつ変化をみせながら、育成連盟をはじめ



例年少女スカウトが中心になって実施している歳末助け合い募金を12月3日から10日までの期間、地域の駅頭やスーパーマーケット店頭で行いました。

私連は登戸と向ヶ丘遊園駅頭で行いました。

開始前に募金の目的を再確認し、みんなが幸せなお正月を迎え

## 暖かい心を市長へ寄託

### ガール・ボーイスカウト

## 恒例の歳末助け合い募金

例年少女スカウトが中心になって実施している歳末助け合い募金を12月3日から10日までの期間、地域の駅頭やスーパーマーケット店頭で行いました。

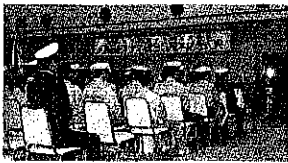
私連は登戸と向ヶ丘遊園駅頭で行いました。

開始前に募金の目的を再確認し、みんなが幸せなお正月を迎え

## 今年からアリーナで

### 成人式の奉仕無事終了

1月15日、前日の天気予報は雨、「これはまいったなあ」と思っていた。しかし、当日は少々汗ばむほどの晴天となり、私連は安堵の胸をなでおろした。午前8時に集合したBSの面々は、高校生から指導者等を含め総勢11名となり、成人のつどいにやって来る若者を迎える準備へと急いだ。今年から、とろろきアリーナに会場が移り、多少の戸惑いもありましたが、



海浜少年団のちかいとあきてを今後も基本にし、カッター訓練・手旗訓練・水泳訓練・奉仕活動等の充実を図り、新しい時代に向けて幅広い活動を目指しながら、未来の青少年の健全育成に貢献できるようにがんばって活動を続けていきたいと思っております。

業務内容は、案内・誘導・会場内外の整理で基本的には昨年と同様に行うことができました。また、この奉仕には芸能人に会える特典がついている理由で多くの協力が得られるのも事実です。そして、次回への課題もあります。楽しみに成人のつどいを迎えたいと思います。

ちなみに、今年のゲストは鈴木蘭々さんで、そのフレッシュな歌やトークに、5千人もの新成人が、仲間との語り、と共に楽し

このフェスティバルを通じて、私連実行委員が学んだことは、協力しあうことの大切さです。3月3日にとどろきアリーナで行われた青少年フェスティバルは約2万5千人を動員し、全ての企画が大成功しました。決して私連だけの力ではありませぬ。たくさんの方々に助けをいただきました。

実行委員は男女22名で高校生・大学生・会社員・経営者・保母・

## はじめの一步”ふみ出す 競争から協力へ

### 第1回 青少年フェスティバル

公務員等、多種多様です。もちろん出身団体も様々です。ほとんどが初対面のなか、私連は一人一人がもつ得意な部分を大切にそれを生かしながら皆で力を合わせて色々な問題に対処してきました。「競争」よりも「協力」がより大きなパワーを生むことを学びました。これも指導員の皆様が私連実行委員の自由に考えた企画を御指示下さり、さらに運営に御協力



公団探検では、公園が市民にとって自然や人とのふれあいの場であり、憩いの場であることが改めて再確認できました。それは同時に川崎再発見でもありました。

八王子市で行われた県外交流研修には両氏からジュニアリーダー11名が参加し、友好・親善を深めました。「望ましいリーダーとは」をテーマにした課題デスカッションでは、日々の実践をふまえながら、全員が率直に自分の考えを述べていました。その真剣なまなざしがとても印象的でした。

下さったからこそ可能でした。チャンスを与えて下さって本当にありがとうございます。

(実行委員長・ガールスカウト・松井さや子)



研修後の感想文には、どの文面からも人とのつながりの大切さやその感動が伝わっていました。この研修を通して得た人とのつながりと知識や技術は、自分自身の成長に大きな意義をもった事でしょう。更なる発展を祈ります。

生涯学習の重要性が叫ばれるなか、社会教育のためのユニークな公共施設が、神奈川県をはじめとして各地に次々と誕生しています。青少年指導者にとって新しい公共施設への認識を深め、青少年活動での活用を考え、「神奈川県立藤野芸術の村」(多摩市立パルテナ多摩) 役員視察研修として12月2日に27名の参加で実施しました。県立藤野芸術の家は、イタリヤ山岳都市をイメージに作られたというモダンな建物で「ふれあい」「体験」「創造」をテーマに芸術体験、自然体験が楽しめ、また、コンサート、演奏、講演会等が出来る本格的な設備のある宿泊施設です。パルテナ多摩は、「人と人」「人と文化」「人と都市」のネットワークで結び、音楽、芸術の発表、鑑賞の場として出来たそうです。展示、工作コーナー、遊び乍ら科学の不思議を見てふれて、体験するコーナー、マジックサウンドルームの自動演奏が印象に残った施設でした。

ジュニアリーダーの新質向上を目指して実施された青少年指導者プログラム研修・県外交流研修が、12月17日、多くの成果を得て終了しました。

本年度は「公園を通して川崎の自然を知ろう」を研究主題に9月9日から6回にわたって、公園探検 野外ゲーム、一泊二日の交流研修など多様なプログラムが展開されました。

研修後の感想文には、どの文面からも人とのつながりの大切さやその感動が伝わっていました。この研修を通して得た人とのつながりと知識や技術は、自分自身の成長に大きな意義をもった事でしょう。更なる発展を祈ります。



# 海外派遣も10周年 更にじっくり取組みを

## ボーイスカウト

本年度我々の目標は、「スカウト人口を増やそう」と「安全で楽しいスカウト活動を展開しよう」の2点に絞りました。展開してまいりました。

第一の目標である「スカウト人口を増やそう」は各団の努力にも拘らず少子化等の状況の下、満足の結果はできませんでした。しかしながらこの目標は時間をかけ根気よく進めてゆくつもりです。本年度の特筆すべき行事として、海外派遣と集合訓練があげられます。

外派遣と集合訓練があげられます。育成連盟の援助を受けて実施したボルチモアスカウト交流10周年を記念して、スカウト11名、指導者5名をボルチモア市に派遣し交流を深める事が出来ました。集合訓練ではボーイスカウト隊の班長、次長を対象とした白梅隊訓

練、シニアスカウト(高校生を対象とした長期9ヶ月間)に渡るゴールドアックストレーニングコースがあげられます。野外での厳しい訓練を体験したスカウト達は世の中に役立つ技能と知識と精神力を身につけたことでしょう。スカウトを対象としたその他の行事として、少年救急安全講習会等18の行事を、成人指導者及び団運営者を対象とした22の行事を開催。奉仕活動として、市民祭、成人式、祝賀者懇話会に参加する事

が出来ました。私達の運動はご承知のごとく「子供の子供」による「子供のため」の運動です。この様な運動に適切な援助と指導を提供するのが私達大人の役割です。青少年の健全な育成は、地域社会の大人の暖かい協力が必要です。青少年に明るい希望を持たせ、立派な社会人としての成長を期待致します。次年度も新しい目標に向かってがんばります。

計画から実施まで、殆どスカウト主導でスカウティングの成果を発揮してまいりました。リーダーについては、年間七回の研修を計画、基本的な集会、セレモニー、キャンプ等々について、毎回二十〜三十名の参加をえ、楽しくかつ有意義な研修会が

開催され、リーダーが更なる育成に努めることが出来ました。大きな力をつけ更に成長を続けていくリーダーとスカウト。団委員長を中心にガールスカウトは益々発展していくことでしょう。来年度は三十五周年を迎え、海外派遣も計画しております。

多くの賞が授与されました。また友好町として子ども達が交流している茨城県麻生町より10体のカカシを出品して戴き花を添えました。これからは子ども達の夢をもっと広げて行きたいと考えております。平成8年度は区政推進事業において米作り親子で楽しく田植えから刈取りをして収穫まで行うような行事の企画を検討しておりますので皆さんの参加をお願いします。

連盟行事としては、今年是指定都市JL大会の当番都市に当たり各指定都市から大勢の高校生が川崎青少年の家において2泊3日の宿泊研修が開催されます。日程は下記の通りです。

## 今年の回顧と 未来への希望

一人でも多くの人にガールスカウトを理解してもらうために、今年度も様々な活動が展開されました。

特に年少ラーイーでは、新しい友達や障害を持った友達にも参加を呼びかけて一回り大きなラーイーを開催しました。お互いに始めのうちはとまどいがみられたものの、リーダー達の工夫をこらしたプロ

「いじめ」講演会、役員研修会の開催。「いじめ」は学校だけの問題ではなく、家庭や地域の問題等が複雑に絡み合っています。ですから、日頃から関心を持ちつづける

「いじめ」講演会、役員研修会に共催事業の拡充を図り、団員育成連盟を更に知っていただくために共催事業の開催、青少年施設「子ども会議」の開催に協力しました。「子ども会議」では、何時も利用している青少年施設への希望

「いじめ」講演会には200名を超える参加者がございましたが、より多くの方々に知っていただく努力が必要のように思われます。共催事業の拡充

「いじめ」講演会には200名を超える参加者がございましたが、より多くの方々に知っていただく努力が必要のように思われます。共催事業の拡充

「いじめ」講演会には200名を超える参加者がございましたが、より多くの方々に知っていただく努力が必要のように思われます。共催事業の拡充

「いじめ」講演会には200名を超える参加者がございましたが、より多くの方々に知っていただく努力が必要のように思われます。共催事業の拡充

## 育成連盟

# 来年、50周年を迎えます

## 深かった「いじめ」への関心

平成7年度の育成連盟の活動を振り返って見ますと、一つは「いじめ」など子ども達の状況の変化に対応すること。もう一つは、育成連盟の活動により多くの大人に知ってもらうことであつたと思

ことが大切であると思えます。「いじめ」講演会には200名を超える参加者がございましたが、より多くの方々に知っていただく努力が必要のように思われます。

記念事業の年になっていきます。歴史ある育成連盟の節目を飾り、次の時代へ向けて記念行事を計画していきます。

1. 記念式典の開催  
2. 記念誌の発行  
3. 役員視察研修の実施  
4. 青少年合同キャンプの開催

麻生区子連は、平成7年度の活動目標として全子連創作活動モデル区子連の指定を受け子どもの手による「かかしコンクール」の開催を企画しこの行事を成功させることを目標とした。

麻生区は、環境に恵まれ自然と緑が多く残っており、田んぼも多く農業も盛んです。「カカシコンクール」を開催するには、カカシを立てる田んぼが必要でしたが農家の方々の協力を

麻生区子ども会連合会会長 山崎博

# 終始スカウトの主動で 35周年で海外へ派遣

## ガールスカウト

一人でも多くの人にガールスカウトを理解してもらうために、今年度も様々な活動が展開されました。

特に年少ラーイーでは、新しい友達や障害を持った友達にも参加を呼びかけて一回り大きなラーイーを開催しました。お互いに始めのうちはとまどいがみられたものの、リーダー達の工夫をこらしたプロ

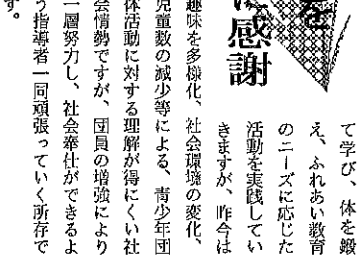
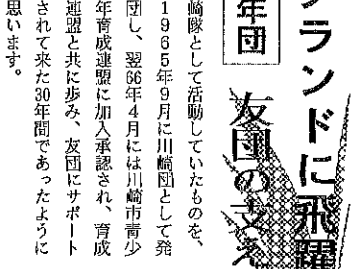
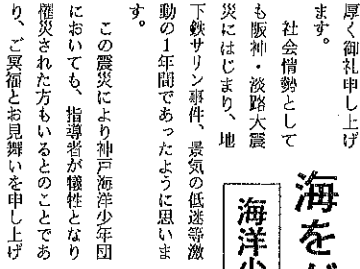
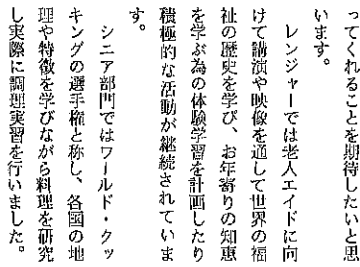
「いじめ」講演会、役員研修会の開催。「いじめ」は学校だけの問題ではなく、家庭や地域の問題等が複雑に絡み合っています。ですから、日頃から関心を持ちつづける

「いじめ」講演会、役員研修会に共催事業の拡充を図り、団員育成連盟を更に知っていただくために共催事業の開催、青少年施設「子ども会議」の開催に協力しました。「子ども会議」では、何時も利用している青少年施設への希望

「いじめ」講演会には200名を超える参加者がございましたが、より多くの方々に知っていただく努力が必要のように思われます。共催事業の拡充

「いじめ」講演会には200名を超える参加者がございましたが、より多くの方々に知っていただく努力が必要のように思われます。共催事業の拡充

「いじめ」講演会には200名を超える参加者がございましたが、より多くの方々に知っていただく努力が必要のように思われます。共催事業の拡充



## 海をグランドに飛躍

## 友団の支えに感謝

この震災により神戸海洋少年団においても、指導者が犠牲となり罹災された方もいるとのことであり、ご冥福とお見舞いを申し上げます。

この震災により神戸海洋少年団においても、指導者が犠牲となり罹災された方もいるとのことであり、ご冥福とお見舞いを申し上げます。

この震災により神戸海洋少年団においても、指導者が犠牲となり罹災された方もいるとのことであり、ご冥福とお見舞いを申し上げます。

この震災により神戸海洋少年団においても、指導者が犠牲となり罹災された方もいるとのことであり、ご冥福とお見舞いを申し上げます。